



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries of District 276
ROTARIANS--UNITED IN SERVICE-DEDICATED TO PEACE

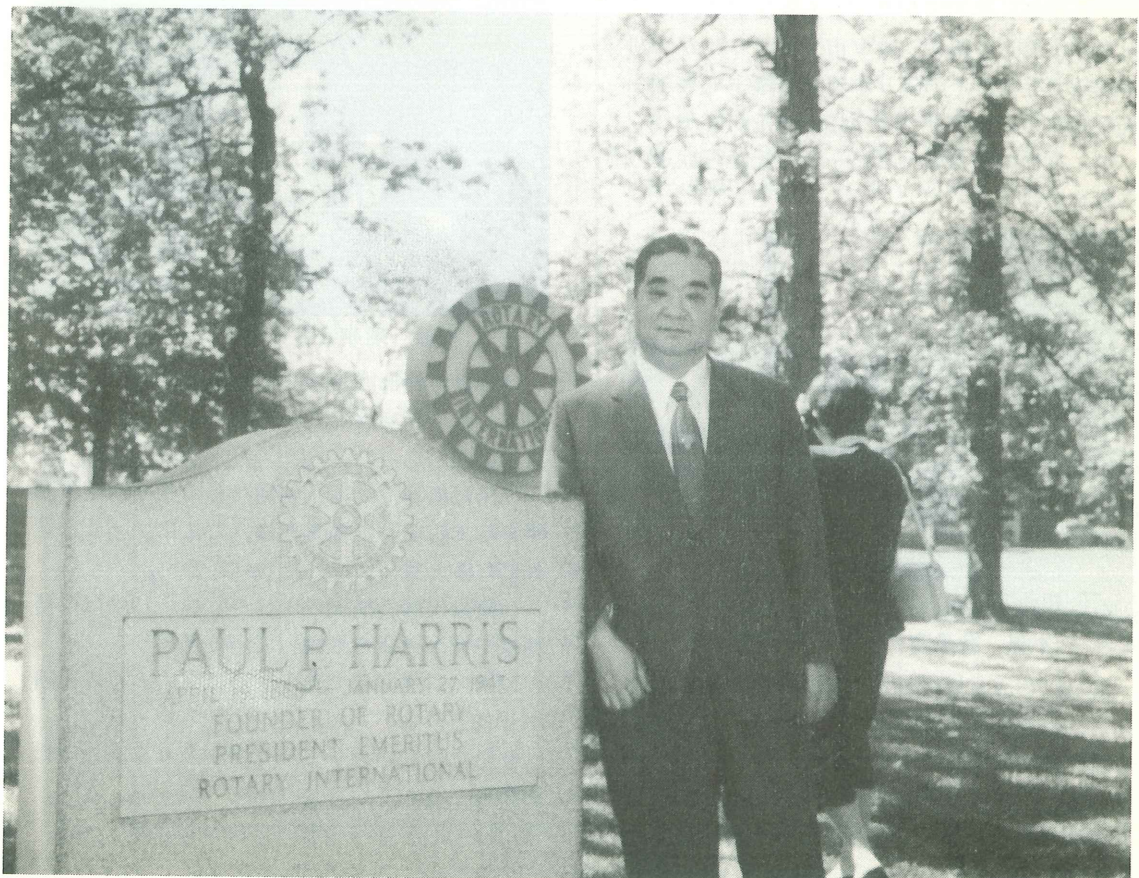
ロータリアン--奉仕に結束-平和に献身

TORU TANAKA
GOVERNOR 1987-88 DISTRICT 276
OFFICE : HANADA ROTARY CLUB
1-1-1 GINZA-HONMACHI HANADA JAPAN TEL.0569-21-0302 FAX.0569-22-4833

田 中 徹
国際ロータリー第276地区 ガバナー1987-88
ガバナー事務所: 〒475 半田市銀座本町1-1-1 半田商工会議所内
TEL. 0569-21-0302 FAX. 0569-22-4833

NO.13 昭和63年 6月20日

田 中 徹



ポールハリスの墓にて



■ R. I. 本部とポール・ハリスの墓に詣る

ガバナー 田中 徹

R.I.本部のあるエバンストンはシカゴからミシガン湖に沿って約30分北上したところにある。静かな文教と住宅の町で人口7万と言う。運転手が道を間違えて、かなり行き過ぎたがエバンストンには大きな建物は2つしかないと言うことで高層ビルを目標に引き返す。大変、樹木の多い町で森の中の道を行くようでビルも探しづらかったがロータリー旗のはためく大きなビルが見えた。18階建てのビルでONE ROTARY CENTERとある。

日本語のわかる二世の小川さん、会計監督のノートン氏、出版物コーディネーターのヒュエラー氏が出迎えてくれた。

18階最上階はR.I.会長室、事務総長室、理事会室、会長エレクト室がありR.I.会長室は建物の南東に位置して南にシカゴ市、東にミシガン湖を眺望できる。その隣りが理事会議室で大きな机に向かい合って9つづつ18の椅子が置かれていた。この椅子に座ってノートン氏から歓迎の言葉を受けた。



▲ R. I. 本部 会長室 ケラーの椅子

彼は「いまピッツバークで理事会が開かれているので会長も事務総長も不在です。この建物は皆さんの事務所ですから、どうぞ気楽に見て廻して下さい。1978年東京大会の時は本部からも大勢が出掛け歓待を受けました、今も思い出

深く印象に残っています。」と一人一人と握手を交した。

建物は中央に三基のエレベーターがあり正方形を4つに仕切るように、それぞれの部門があった。多数の秘書や職員の机には最新式のコンピューターが置かれ事務処理も能率的に見えた。

17階はポール・ハリス室とロータリーの歴史的な保存室となっていた。1921年 JAPAN、TOKYO ROTARY CLUBの名もあった。



▲ R. I. 本部 理事会室にて

16階は奉仕部門が中心で世界社会奉仕、世界親睦、青少年交換などの部門と定款・細則を取扱う部門があった。

15階は庶務、人事、郵便などで我々が公式訪問をして提出した報告書は、ここにファイルされていると言う。

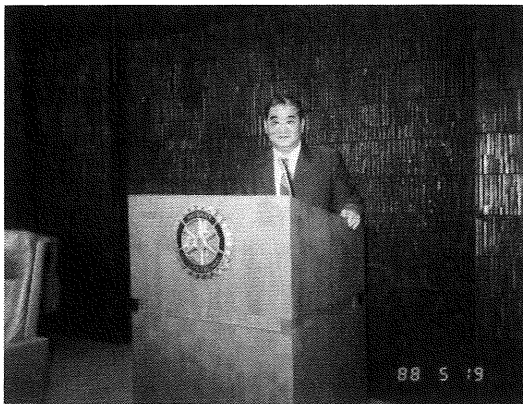
14階は出版物関係のセクション。13階は財務関係で42の通貨を取扱っていると言う。

12階は財団関係で奨学生をはじめ多くの担当に分れている。

9階には広いカフェテリアがあり8階以下は事務所と貸していた。



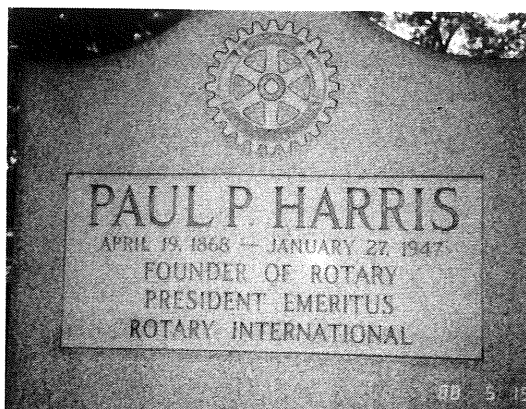
車で約5分位のところに今までの古い本部の建物があった。正面から見ると落ち着いた二階建てである。然し増築ができないので今のビルを購入、この建物を売りに出している。電話番号を大書した立札が建てられていたのでまだ売れていないようであった。



▲ R. I. 理事会室にて

昼食は近くのロータリー例会場になっている Restaurant Tower で数名の本部職員と共にした。私は各担当部門はコンピューター処理をされていて十分であるが横の連絡を密にしてほしいと注文をつけておいた。例えば本年度、財団奨学生について本部内での横の連結が十分であればトラブルは起きないと強調しておいた。然し本部職員の仕事も大変である。162ヶ国からの郵便物は1日、4000通だと言う。言葉も通貨も異なるものをてきぱきと処理しなければならぬ。

友好裡に懇談を終え再会を約して別れる。

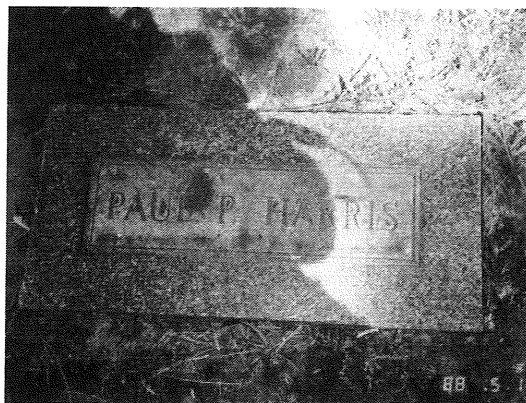


▲ ポールハリスの墓標

一旦、シカゴに戻り南へ約40分、マウントポールの墓地にポール・ハリスの墓に詣でる。大変広い墓地で入口の事務室で案内を乞うと気安く車で案内をしてくれた。

墓地の中の道から15メートル位離れたなだらかな傾斜地にポールの墓があった。小さな墓である。

そして隣りにシルベスター・シールの墓があった。シールはロータリークラブの初代会長になった人でポール・ハリスとは生涯の親友であった。シールはポールより2年早く死んでいるが、自分が死んだらシールの墓の隣りに埋めてくれと願っていた。



▲ ポールハリスの墓

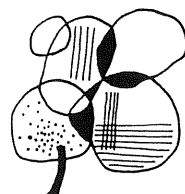
この2人の墓の後ろには大きなロータリーの碑が建てられていた。

墓所は広く所々にライラックが咲いていた。

句帳より

ロータリー始祖の小さき墓拝む
墓参して心の約を果たしたる
土に膝ついて小さき墓おがむ
ライラック匂ふを供え墓参りかな

私は土に膝して墓石に触れロータリアンであることを心から謝したのであった。





～ 分区代理座談会 ～

一年を振り返って

■と き 63年 6 月 11 日(出)

■ところ 半田 望洲楼



〈出席者〉

国際ロータリー276地区ガバナー

尾張第一分区分区代理

名古屋第一分区分区代理

名古屋第二分区分区代理

東尾張分区分区代理

西尾張分区分区代理

三河第一分区分区代理

三河第二分区分区代理

国際ロータリー276地区幹事

田中 徹

山田 喬

浅井久一郎

水野 勝之

北 秀之

松永 登

内柴 義郎

加藤 博

沢田 貞市

て、また本日は最後の分区代理さんの連絡会ということで、ご多忙のところ足をお運びいただきましてありがとうございます。皆様には色々お世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します。

公式訪問について

沢田 本日はこの一年間に最も印象に残った事業、行事について、また I . G . F . の今後のあり方等を、ざっくばらんにお聞きしたいと思います。

まず、担当の分区内において、最も印象に残った事業・行事を行なっているクラブを、そして、その内容をお話しいただけますか？山田さんいかがでしょう。

山田 常滑・東知多 R . C . では、そのテリトリーでおきている問題について委員会を作り、地域の諸団体と提携をとり、活動方針を立てられている事に感動しました。即ち、常滑 R . C . では「伊勢湾空港問題」について、その地域開

沢田 只今より、今年度最後の分区代理連絡会を始めさせていただきます。本日は遠方よりご足労を願ひ誠にありがとうございました。

この一年間、私共は地区の裏方をお手伝いさせていただいた訳ですが、分区代理の皆様には何かとお世話になりありがとうございました。

さて、早速ですが田中ガバナーからごあいさつをお伺いしたいと思います。

田中 先般は地区幹事と共ににおじゃまし、大変お世話になりありがとうございました。そし



発をテーマとして取り上げられ、そして東知多 R.C. では、「あいち健康の森」問題について、推進委員会を作られ、活動しておられます。

水野 名古屋守山 R.C. では「青年功績賞」をボランティアサークルのメンバーに贈ったり、青少年の育成に力を注ぐ青少年奉仕と、世界社会奉仕をされた。名古屋和合 R.C. では職業奉仕として I.S. 活動、会員の専門技術による域内への指導、教育、コンサルタンس、世界社会奉仕として会員の浄財寄付金により国内の外人留学生等に生活費・学費援助を行うものが印象に残りました。

北 私は、犬山クラブで行なわれたポリオプラスキャンペーンは、仲々見事な出来栄えだと思いましたよ。

松永 あま R.C. の保健委員会（会員、家族の健康管理に関しての相談、禁煙の啓蒙）は、時勢を反映しての行事でしょうね。また尾張中央 R.C. の結婚記念日の第一例会に対象となる御夫人を招待なさる親睦委員会。一宮 R.C. の地元地域社会の繁栄・発展等を考えていく特別委員会（都市開発）等々。どこのクラブも積極的に活動されていらっしゃるようです。

内柴 豊橋北 R.C. は「都市緑化運動」と「530 運動」の伝統事業を大切に継続して、地道に地域・他のロータリークラブに働きかけています。立派なことですね。

加藤 12 の各々のクラブには一長一短がありほぼ頭を並べているように感じられます。しかし、各クラブとも会長以下、少しでも良くしようと努力しておられるのは充分に感じられました。それで良いのではないのでしょうか。

話はそれますが、公式訪問に於いては、私の 10 数年の経験からしまして、田中ガバナーは最高のガバナーのひとりだと思います。

北 私も同感です。

沢田 各クラブとも、熱心に活動されているようですね。

「楽しい例会はロータリーの活力源」

では、例会の運営において斬新・個性的で印象に残ったクラブは？

浅井 例会の運営も概ね同一で、正直言って

斬新・個性的といった面で印象に残ったクラブは余りありませんでした。しかし、例会場正面に「四つのテスト」が掲載されているクラブがあり、日常的にそれ相応の努力が払われていると好印象を持ちました。

加藤 私も浅井さん同様、特に印象に残ったクラブはありません。ただ、ヘビースモーカーである私は、碧南 R.C. の禁煙例会は強い印象を受けました。海外ではメインテーブルのない例会があります。スピーカーに質問できる場合がよく見受けられます。日本でもそれがあれば良いと思います。出来ないことかもしれませんが……。米・英・カナダ等では、例会前に必ずアルコールを飲んで談笑しています。スマイリングボックスをとる時には、ジョークを言って笑いながら取っています。これはとりいれることができるかも知れませんね。

日本の例会の在り方は、やや形式的で形が立派なことが会合の在り方だと信じられているようですが、どこかに少しやわらかさを入れるとよいと思います。



松永 私も例会も時には、なごやかな雰囲気をつくることも必要だと思います。一宮 R.C. では例会前にロビーにドリンクコーナーを設け（軽いアルコールあり）リラックスして会員同志が話し合える場づくりをしていました。また、あま R.C. は例会中、禁煙でなく休煙という言葉を使って（立看板に表示）いました。

内柴 各クラブとも各々、独創的でいらっしゃいますね。蒲郡 R.C. の市川量多良会長の例会における挨拶も大変ユニークです。毎回時の話題をとり上げられ話をされます。会長方針の



「知的な雰囲気を持った例会」が展開されています。

水野 やはり、どこのクラブも会員同士の親睦に力を注いでいるようですね。名古屋R.C. 他3R.C.では合同例会を開いています。(4クラブ輪番幹事) 立食方式をとり、必要あれば同種委員会群の話し合いを行うことができますし、定例で会員中同業会もあります。また、名古屋千種R.C.では、年3回夫人同伴夜間例会があり、卓話プログラム、歴代会長の時間を設け、懐旧談と共にロータリー精神とビヘイビアを聴き、親睦をあためています。



I . G . F . について

沢田 担当されましたI.G.F.においてのメインテーマと、特に気を使われた事とその成果はどうでしたか？

山田 そうですね。メインテーマは「本年度の会長賞の目標」「決議86-209に対する方針」「ポリオプラスに対する方針」でした。一番気を使ったのは、発言が活発に行なわれるかということでしたが、残念ながら活発ではありませんでした。本年は常滑R.C.がホスト、東海R.C.がコ・ホストとなって知多R.C.の設立に伴い、両クラブより知多R.C.に変わられる会員が多く会員賞の会員増強の項に影響しますので、両クラブの会長・幹事が気にしておりましたが、田中ガバナーの「新クラブの誕生は最大の会員増強です」と言うお話により、理解し感謝しております。

浅井 多少気を使いまして「フォーラム」の

盛り上がりを念じましたが、誠に精彩を欠き、活性が生じなかった憾みありとリーダーの力不足を反省しています。

北 東尾張分区分のI.G.F.は「ロータリーの魅力について」がメインテーマでした。ロータリーの本質について、一度反省の機会を持ちたいと思いました。そのためにマンネリ化を打破しリフレッシュ出来る方法を模索しました。その成果については不明ですが、評判は比較的良好だった様です。

内柴 私共のところも参加会員に評判が良かった様です。新入会員にロータリー活動を如何にして分かり易く理解していただくかを検討しましたが……(テーマを分担したパネリストにスライドによる説明をお願いした)

水野 メインテーマはチャックR.I.会長の要請と地区ガバナーの期首ご方針に鑑み、四大奉仕部門についての各クラブの状況報告と質問の発言を期待しました。注意点としましては地区元年でもありまして、とかく老化し易い奉仕活動に的をしぼり、情報交歓を企図いたしました。初年度としては一応初期の成果があったと思えますが今後はより高い効果を挙げるためには参加会員のご協力・開催側が参加者の声を聞くことが必要であると感じましたね。

加藤 私共の三河第二分区分では「国際奉仕部門」をメインテーマとしました。マニラ・サンミゲロR.C.の会長タン氏を招き、12のR.C.の会長に感謝状を渡してもらいました。このことによって、W.C.S.に対する関心がとても高くなったものと思われます。私個人の意見ですがI.G.F.では全部をまんべんなく行うよりも、ひとつのテーマにしばって行なった方が良い場合もあるかと思います。

松永 そういう場合もあるでしょうね。私共はフォーラムをしっかりとした研修の場とするのは勿論でしたが、それと同等以上に分区分内近隣のクラブの交流、会員相互の友好を深める為、懇親会に工夫をこらし、親睦に力を注ぎ出席率の実をあげる様、配慮いたしました。当I.G.F.のメインテーマは「今、貴方はロータリーに何を期待しますか」でした。



沢田 ありがとうございます。ではI.G.F.の今後のあり方についてのご意見をお伺いしたいのですが…。

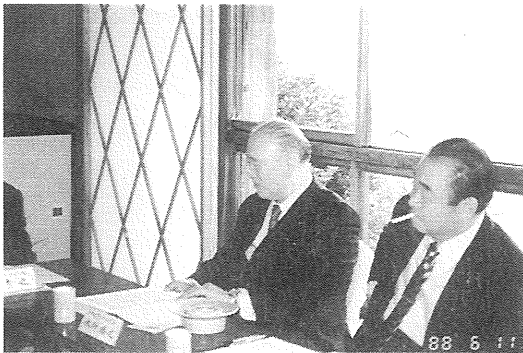
「I.G.F.は研修の場と共に友好の場」

山田 より一層胸襟を開いた活発な討論の出来る場にしたいと思います。

加藤 そうですね。I.G.F.で新人研修をすることは必要不可欠のことと思います。また難しいことを言うより何かを実行することが大切でしょうね。

内柴 新人研修も大切なことでしょうね。私は以前、新入会員を対象とした勉強会と、本来のフォーラムとを分けて実行している分区があると聞いたことがあります。これからはこの方法が良いのではないのでしょうか。

松永 私はI.G.F.が形式的に陥らない様、研修と共になごやかな雰囲気の中で近隣クラブのロータリアン同志が相互の友好と親睦の輪を広げる場としたいと思います。



北 ロータリーの基本についての研修と共にロータリーが常に前進し変化してゆく中で、その変化の有様や世界的視野の中の活動状況と各会員がいかに関わっているかなどを全会員に判り易く広報できる機会にして欲しいと思います。

水野 私は従来までの討論方式は良しとしても、やはり小数のクラブ集合では情報が少いと思うのです。従って複数の分区集団方式も考えたいですね。また、パネラーにエキスパート(例・地区委員も含む)を揃えたいですね。

浅井 I.G.F.の目的に沿って全てを実行しなくてはとは考えず、例えば「奉仕とは」と

の名題で全ての面で金銭的補助が本来の奉仕の全てではなく、汗する奉仕、手を汚す奉仕が尊く優先すべきだとの観念を強く印象づけるフォーラム一辺倒でもよいではないかとも感じられます。

また、このことが親睦を深める緒口になればI.G.F.の目的にピッタリと思います。

地区大会について

「地方都市の開催積極的に」

沢田 276地区として第1回の大会を3月当地で開催いたしました。その節には皆様には色々お世話になりましたが、ご意見・ご感想をお聞かせ願えたらと思います。水野さんどうでしょうか？

水野 大成功だと思います。半田市総出演のローカル味も満喫できました。大会などイベントは大都市に限らず、開催可能ならば地方都市もよいという成功例を見せてくれたと思います。

内柴 私もそう思います。今後は地方都市の特色を生かした地区大会を開催してはどうかと思っています。

山田 今まで行なわれた大都市と比べても盛大で秩序よく開催されたと思います。

加藤 100点満点だと思います。その裏には勿論、御夫人方の努力も見逃せませんね。

北 古い土地柄の特色を生かし、お祭り気分の盛り上がりも上々で結構だったと思います。ただ残念だったのは、会場の都合で東西尾張分区の会員だけが別会場でテレビ参加し、昼食時に追い出されたと言う事で多少の不満を洩らす方があったと聞いています。

松永 確かに盛会であったと思います。だが参加人員の数を誇るよりも、大会内容をより充実させる方向へ努力してほしいと思いましたね。半田R.C.の折角のご努力も参加人員のあまりの多さに押し潰されてしまった感があるように思います。大会テーマ「祭と光」が印象の薄いものになってしまったような気がします。

浅井 私は今回の地区大会は従来の大都市開



催優先の考えが打破された、好見本と言うべき大会で、大成功であったことを思う。色々教えられることの多かった大会であり、今後に資する処、格別な好ましい大会との印象を強く持ちました。また、前日の打合会はもう少し時間的余裕を持ち、会議、討議、結論が明確化されるのが好ましいのではないのでしょうか。

沢田 貴重なご意見ありがとうございます。皆様のご意見を参考にさせていただきました。今後ともより素晴らしい大会を開催できたいと思います。

最後になりましたが、この一年を振り返っての印象、感想をお願いします。

一年を振り返っての感想

浅井 大変良い勉強をさせていただいたと思っております。ただ私自身にもあてはまることですが、ロータリアンとしての勉強がやや足りないんじゃないかという感じがぬぐえないですね。

水野 浅井さんのおっしゃられるように、やはりロータリアンとしての注意力・関心が薄いように思いますね。職場での刺激が多すぎるせいかもしれませんが……。

また、本部から通達されていることが、クラブに伝わっていないということもしばしばあるようですね。

北 私は、各ロータリアンごとにロータリーについての知識とか愛情に高低の差が非常に激しいと感じました。今後はお世話していただく方をお願いしたいのは、ロータリアンの知識なり変遷の具合とかを教育していただくことですね。会長・幹事会を隔月に開催してみえるようですが、単なる飲み会に終わる可能性が強いようで…。やはり勉強会として開催していただきたいですね。

松永 分区代理をやらせてもらいまして、本当に良い勉強をさせていただいたと思っています。

内柴 私も同感です。良いガバナーとも巡り会いましたし……。



加藤 私もガバナーから色々なことを学んだり、友人が出来たことは皆さんと同様であり感謝しております。

ただ、国際化という時代でもありますし、私達も多少とも外へ（海外）目を向けていかなければならないんじゃないかと思っています。

また、うちの一色の方ではロータリーとライオンズとを混同されることが良くあります。25年の歴史があるロータリーが、3年前に出来たライオンズにですよ。やはりもう少しロータリーそのものをPRした方がよいのではと思います。

山田 私も皆さんと同様、この一年間分区代理の重責を果たすことが出来たことは、ロータリアンの友情と感謝いたしております。任期中に常滑・東海クラブのご協力により、知多クラブが分区内に生まれました事は、最大の思い出となりました。

沢田 皆さん長時間ありがとうございます。ではここで、田中ガバナーよりご挨拶を一言お願いします。

「分区代理はガバナー候補生」

田中 地区4800余名というロータリアンがおりますが、本日お集まりいただいた皆さん、本当にありがとうございます。心よりお礼を申し上げます。あるパストガバナーが言われましたが、分区代理さんはガバナー候補生であるということです。これは本当にその通りです。今後どんなご指名があるか判りませんがこれをご縁に今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い致します。最後になりますが、良いスタッフに恵まれたことは、私にとって幸いと存じます。この席をかりてお礼を申し上げます。





I . G . F . 報 告

名古屋第二分区

分区代理 水野 勝之

ホスト 名古屋北 R.C.

と き 1987年12月6日(日) 10:00-15:30

ところ 愛知県産業貿易館

本I.G.F.には、田中徹ガバナーをはじめ特別出席者として近藤友右衛門パストガバナー、佐藤知雄パストガバナー、高沢隆ガバナーノミニ、浅井久一郎名古屋第一分区代理、蜂谷弘道次期名古屋第二分区代理、特別参加の岩瀬正雄次期三河第一分区代理、吉田五郎次期三河第二分区代理2名及び当分区7 R.C.参加会員共総計192名が参加されました。



本年度は当地区元年にて全てに清新と正則が期待されますこと、予て田中ガバナーのご指導もあり、ケラー R.I. 会長のメッセージに力説された「奉仕の四大部門のあらゆる活動またはプログラムの強化」を中心テーマとしました。

討議は予め作成されたシナリオに従い各クラブから、ユニークな奉仕活動及び従来からの活動とプログラムの問題点について発言をお願いし、時にパネラーのご意見もお伺いしました。

午前の部は蜂谷パネラーのご協力により、クラブ奉仕部門の討議を行い、近藤パストガバナーから感銘深いご講評を頂きました。

午後の部は浅井パネラーをお願いして職業・

社会・国際の三大部門の討議を終え、佐藤パストガバナーから懇切なご講評を頂きました。

討議進行には終始、各クラブ代表から問題点や提案の活発な発言があり、予定時間いっぱい活気あるI.G.F.を実施することが出来ました。

討議を終って、田中ガバナーから各部門に互って詳細に且つ誠に示唆に富んだ総括総評を頂きました。

以上の通りですが、長時間ご協力を頂きました参加者の各位並びに企画運営に多大のご配慮を頂いたホストクラブ会員各位の皆様に厚く御礼申し上げます。



名古屋第一分区

名古屋港 R.C.

I.G.F. 実行副委員長

山田 幸一

と き 1987年11月21日(土)

ホスト 名古屋港 R.C.

ところ 名鉄グランドホテル

リーダー 名古屋第一分区代理 浅井久一郎

当分区のI.G.F.は230名の多数のロータリアンの参加のもと、田中ガバナー並びにパストガバナーの諸先輩の方々、また浅井分区代理をはじめ特別出席者のみなさまをお迎えし、開催されました。



今回のフォーラムは、R.I. 会長のお話しに職業奉仕を重視するようとの指摘がありましたので、先ず職業奉仕を取り上げ、次に社会奉仕を原点に帰り見直して見るべきではないか、と考えたこと、最後に名古屋市内クラブで最も弱いと考えられる R.A. について、の三つのテーマに、「体験発表と討議」という形で実施されました。体験発表は、職業奉仕と私(名古屋 R.C.)・社会奉仕に関して(名古屋港 R.C.)と題し、それぞれ四つのテストを基にして体験された有意義なお話しがなされました。

後、討議に入り、田中ガバナーを始め、近藤、川瀬、大隈パストガバナー三方より、適切なアドバイスを頂きましたので実りあるフォーラムになりました。

来賓はじめ、会員の多数の方々にご参加頂き盛大かつ有意義な I.G.F. が開催出来ましたことを厚くお礼申し上げます。



ニュージーランドを訪ねて

常滑ロータリークラブ
会長 石井 直一

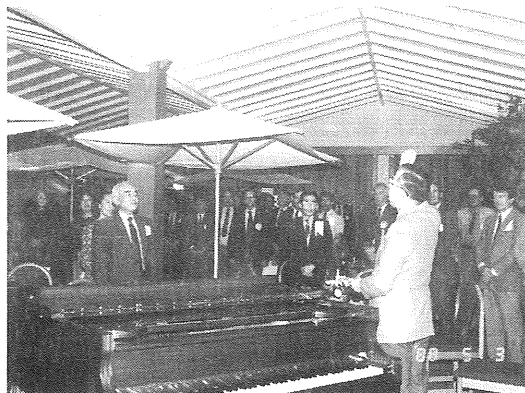
私どもクラブ会員とその家族27名は4月29日～5月8日のゴールデンウィークの休みを利用して、ニュージーランド訪問の旅に出ました。

主な行程はオークランド～クライストチャーチ～インバーガール～テ・アナウ～シルフォードサウンド～クィーンズタウン～マウントクック～クライストチャーチ～オークランドでありました。



クィーンズタウンのロータリークラブとあらかじめ連絡がしてありましたので、同クラブの5月3日(火)の例会(18:00～19:30)に参加いたしました。

Mr. Roy Moss 会長以下60名の出迎えを受け夕食を共にし歓談を重ね、両国の国歌をともども斉唱し別れを惜しんだことでありました。

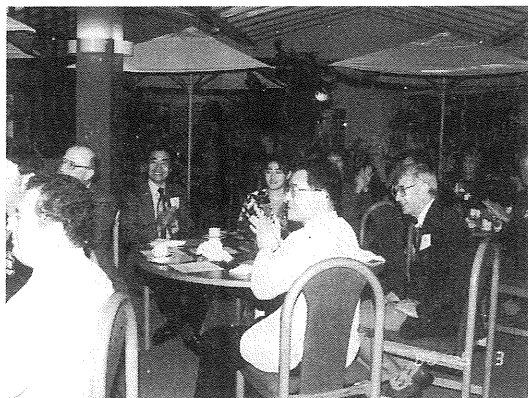


例会席上の私の挨拶はつぎのとおりであります。



一言ご挨拶を申し上げます。

私ども会員ならびに家族が貴地を訪れた機会に、貴例会に参加させていただくことが出来ますことは、私ども会員ならびに家族にとりまして、誠に嬉しく光栄に存ずるところでございます。



貴地は誠に風光明媚な地でございます、訪れた私どもに旅の安らぎを与えて下さいまして、感謝いたしているところでございます。

昨日湖辺を散策いたしておりましたところ、SERVICE ABOVE SELFのゲートを見付まして誠に感銘を深くいたしました。これはまさにロータリー精神と一致するところと存じます。どうか本夕はお互いになごやかに過ごさせていただきますと共に、今後ともよろしくご厚情を賜わりますようお願い申し上げます。

なお私どもの地区ガバナー Mr. Tanaka に出発前お会いしましたところ、貴クラブとの交歓の写真をぜひ写してほしい。それをガバナー月信にのせたいと申ししておりましたのでそのような取り計らいをさせていただきます。

みなさまのご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。

第五回 留学生と地元、中高校生の交歓会

豊田東ロータリークラブ 国際奉仕委員会

愛知県下に留学している高校生15名を招き、足助町において地元中高校生との交歓会を5月14日～15日の両日、地元学校の協力をえて、約100名の参加によって開催した。

14日は、留学生と中・高校生との交流をゲームを通し、はじめは、恥かしそうにしていた地元生徒は、留学生の活発な行動にすぐ対応し、約2時間の交歓会はあっという間に過ぎた。



足助村宿泊所にて、夕食準備には会員の奥様方の指導により大・小と変形した五平餅を留学生自身が作り、歓声をあげながら自分で作った五平餅をイロリで焼いて楽しい中で夕食を終えた。

夜のボランティアタイムでは、会員によって、手品、似顔絵、日本文学等を共に楽しいひと時を過ごし、書いた色紙は留学生一人一人に記念に贈った。



15日は、足助屋敷にて、古い民家や昔の生活様式を見学し、自分で木工製作又はコースター織を楽しみながら作りその作品も心に残る土産として贈る事が出来た。

留学生に対し、交歓会のあり方についてアンケートした結果、

- ①もっと自由な時間を増してほしい
- ②自費でもよいから、もっと日数を増してほしい
- ③グループでのディスカッションの時間を増して欲しい

再度、交歓会を開催したら、皆さん参加しますか？との問いには、全員が即、大きな声でイエスの賛同に私達会員のこの企画は、成功したことを感じた。



名古屋名東ロータリークラブ

創立10周年記念式典

6月5日(日)ホテル・ナゴヤキャッスルに於いて、田中ガバナー、川瀬・加藤・奥沢・奥谷・塚田パスト・ガバナー、相羽名古屋和合 R.C. 特別代表等多数の来賓をお迎えして200名を越す参加者のもとに盛大に開催されました。

当日は国際友好交流としてお付き合いしている台湾の斗南 R.C. より許会長、曾国際服務主任はじめ多数の会員も参加されました。

名古屋名東 R.C. では創立10周年記念事業のために今回記念委員長を務められた岡本纒二君を中心に3年前から準備を始められ、創立10周年

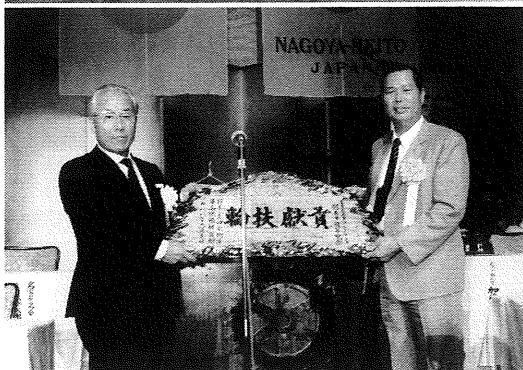


記念事業のためにNEWSを発行するなどして、全会員の意向を一つにまとめ、一致協力して進めて来られました。

記念事業も知恵をしばられ、ユニークな独自性をだすことに努力されました。

- (1) 名東区小中学校連合音楽会協賛(10月21日愛知厚生年金会館で実施)、(2) 青少年健全育成の為の教育講演会(11月26日猪高中学校で開催)、(3) 記念植樹と記念碑除幕、長久手町・杵ヶ池講演へ桜の木150本贈呈・名東区猪高緑地へ150mにわたり桜並木を贈呈、(4) 創立10周年記念誌刊行。

大変有意義な10周年記念事業でした。





津島ロータリークラブ

創立35周年記念

創立35周年に当り、5の年は内輪だけでという従来の慣例で、6月3日(金)例会場の東海銀行津島支店で松永分区代理、近隣クラブ会長幹事の出席のもとに家族も含め103名で、ささやかな記念式典を行いました。

記念事業として、津島市老人憩いの家に植樹、米山記念奨学会へ寄付、財団基金へ寄付、例会場へビデオセットを寄付をしました。



西尾ロータリークラブ

創立30周年記念式典

5月10日、西尾平安殿にて創立30周年記念式典を盛大に行いました。ご来賓に田中 徹ガバナー、加藤 博三河第二分区代理、西尾市長をはじめ、三河第二分区内ロータリークラブ会長、姉妹クラブである台湾、中壢南ロータリークラブ副会長、多数の方に出席いただきました。

記念事業として、西尾市教育委員会を通じ、文化体育賞を創立贈呈、また、ロータリー財団並びに米山奨学会への寄与率の大巾アップをみ

ロータリー 創立30周年記念式



る他、クラブの奨学基金の積み増しも大巾に実現されました。

これを機に会員一同、奉仕の理想と友愛の絆を更に発展させていきたいと思います。

災害の急報

アフリカボツワナ共和国の 災害に対する援助

アフリカのボツワナ共和国(第921地区)において大洪水が発生し、多くの死者を出し、多数の家族が非難を余儀なくされ、家屋に甚大な被害を与えました。全ロータリアンに代り、ケラー会長は、水害避難所の設置に充てるべくロータリー財団の災害救援資金から5,000米ドルを送金されました。皆様の救援寄付が要請されており、「ロータリー財団：第921地区水害救援資金」と明記し、国際ロータリーを受取人として日本支局にご送金願います。皆様からのご寄付がその災害救援資金の返済に充てられ、既に送金された額以上の寄付があった場合には被災者援助のためにボツワナへ送金されることになっております。

災害の急報

イナゴの大群による災害援助

イナゴの大群がモロッコおよびチュニジア(第901地区)両国を襲い、同地域の農作物に甚大な被害を与えました。ケラー会長は、全ロータリアンに代り、被災者の生存救済および復興に必要な技術指導のために使用されるようロータリー財団の国際ロータリー災害救援資金から5万米ドルの補助金を承認、送金されました。皆様の救援寄付が要請されており、「ロータリー財団—第901地区災害救援資金」と明記し、国際ロータリーを受取人として日本支局にご送金願います。皆様からのご寄付がその災害救援資金の返済に充てられ、既に送金された額以上の寄付があった場合には被災者援助のためにモロッコおよびチュニジアへ送金されることになっております。全ての寄付はポール・ハリス・フェロー及び準フェローの認証に適用することができ、クラブおよび地区のパーセント順位にも適用されます。



W C S だ よ り — 3 —

1988年 4 月30日

地区世界社会奉仕小委員長 赤津賢太郎

三月のフィリピン訪問WCSプログラム参加に引続き、四月にはタイ国へ行き、世界奉仕活動を通して、両国間の国際理解と親睦の推進に寄与して参りました。

本年は当第276地区にはそのスタートの年であり、「世界社会奉仕プログラム」の拡大として、たまたま日・タイ修交条約締結百年記念に当たるので、同国へのW. C. S活動を意図いたしました。

この呼びかけには、予想以上の各クラブから参画があり、先方地区及びクラブからの反応もよく、立派な成果を得ることが出来ました。

それだけに、折角でしかけた芽を将来に継続して育ててやりたいと願います。

同国には第335地区と第336地区の二つの地区のみで、併せても101クラブの3000名になるかならぬかで、ロータリアンの数は私共の276地区の

5900名には遠くとどきません。

第336地区はタイ国の北半分を占め、贈呈式は4月21日、チェンマイロータリークラブ例会場で、地区ガバナー他多数のロータリアン立会の下、有意義に行われました。チェンマイでは首都バンコックの北方750軒の古都で、古き伝統の静かなよき古都でした。

又、335地区関係への贈呈式には4月22日バンコックサウスRCの定例会にて、ガバナー・ハタシン氏立会の下、全く西欧化された同クラブの雰囲気の内で行われました。

今国の訪タイW. C. S視察で特に感じましたことは、フィリピンとは違った穏和高尚なる国民性（古き伝統の重み）でありましたが、これは日本を除いてアジアでは唯一の植民地にならなかったことと、我々と共通の仏教による影響と見るのは私見すぎるのでしょうか。

(A) 地区レベル

月 日	地区	提供先クラブ	W.C.S No.	プロジェクトの概要	寄贈額 US\$
1988					
4月21日	336	チェンマイ	2154	移動眼科治療資金	1,000
4月21日	336	ウタラジット		乳幼児及び母体への対B型肝炎対策	1,000
4月22日	335	バンコック・サウス	1811	巡回無料診療プログラム資金	1,000

(B) クラブレベル

月 日	寄贈者	地区	提供先クラブ	W.C.S No.	プロジェクトの概要	寄付金額 US\$
4月21日	名古屋守山	336	チェンマイ	2154	移動眼科治療	800
4月21日	名古屋西	336	デエツチャイ	N/N	青少年職業訓練プログラム	800
4月21日	名古屋南	336	チェンマイ・ノース	N/N	アイ・バンクプログラム	1,000
4月22日	名古屋名東	335	バンコック・サウス	2273	孤児院遊技場施設費	500
4月22日	名古屋中	335	ドーンブリー	2017	レブラ患者の子供たちへの職業訓練所建設	1,000
4月22日	名古屋守山	335	パタヤ	1555	青少年及び高齢者対策事業	800
4月22日	名古屋和合	335	第335地区		飲料水供給プロジェクト	500
4月22日	半田南	335	チヨルブリ	2070	職業訓練学校用中古ミシン、タイプ他購入費	700
4月22日	東知多	335	チャンタブリ	1572	職業訓練所用タイプ、ミシン他購入費	550
4月22日	一宮	335	ラチャブリ	2041	飲料用水施設費	770
4月22日	豊橋	335	ハッタイ	2004	病院付属建物及び家庭用品費	770
						計 11,190



分區別会員数及び出席率

昭和63年4・5月度

	クラブ名	4月度 出席率	4月末 会員数	5月度 出席率	5月度 会員数		クラブ名	4月度 出席率	4月末 会員数	5月度 出席率	5月度 会員数
尾張第一分区	半田	95.69	72	96.55	72	西尾張分区	あま	99.41	85	100.00	86
	半田南	99.52	55	99.03	55		尾西	95.30	58	94.80	58
	東知多	93.48	49	91.97	47		一宮	97.44	96	97.60	96
	常滑	99.15	60	99.57	60		一宮北	97.61	88	97.92	88
	東海	97.69	55	95.76	55		稲沢	99.55	59	99.40	58
	知多	100.00	32	100.00	32		西春日井	96.20	62	95.86	62
名古屋第一分区	小計	97.59	323	97.15	321	三河第一分区	尾張中央	99.43	44	100.00	44
	名古屋	95.82	228	95.88	229		津島	100.00	87	100.00	87
	名古屋南	100.00	129	100.00	129		小計	98.12	579	98.20	579
	名古屋港	100.00	111	99.77	111		渥美	96.19	61	92.09	61
	名古屋瑞穂	99.20	79	100.00	79		蒲郡	98.55	80	98.21	80
	名古屋中	99.43	135	99.09	135		奥三河	94.34	48	90.55	48
	名古屋西	96.73	158	98.05	158		新城	92.78	52	92.30	52
	名古屋大須	99.36	79	99.58	79		田原	97.83	81	99.68	80
	名古屋東南	100.00	87	100.00	87		豊橋	99.31	127	99.71	127
	小計	98.82	1006	99.05	1007		豊橋北	99.07	114	99.06	112
名古屋第二分区	名古屋千種	99.54	55	98.64	55	三河第二分区	豊橋南	99.31	79	100.00	80
	名古屋東	100.00	112	99.44	112		豊川	93.28	80	95.02	80
	名古屋北	99.72	98	100.00	98		豊川宝飯	96.74	48	94.68	49
	名古屋名北	100.00	60	100.00	60		小計	96.74	770	96.13	769
	名古屋名北	100.00	60	100.00	60		安城	99.60	80	100.00	80
	名古屋名東	100.00	70	100.00	72		碧南	98.74	80	99.12	79
	名古屋守山	97.26	88	98.43	88		一色	98.14	54	92.59	54
	名古屋和合	100.00	99	100.00	99		刈谷	100.00	87	99.72	88
東尾張分区	小計	99.50	582	99.50	584	三河第二分区	刈谷	100.00	87	99.72	88
	犬山	100.00	81	100.00	81		西尾	98.73	82	98.73	83
	岩倉	98.61	37	98.65	38		岡崎	100.00	98	100.00	98
	春日井	100.00	87	100.00	87		岡崎東	99.63	74	100.00	74
	小牧	99.64	72	100.00	72		岡崎南	100.00	83	99.68	83
	江南	99.62	72	98.96	72		高浜	100.00	48	100.00	48
	名古屋空港	99.60	64	100.00	64		豊田	99.71	94	100.00	94
	尾張旭	99.06	53	100.00	53		豊田東	99.33	76	100.00	76
	瀬戸	99.37	80	97.08	80		豊田西	98.49	99	98.57	97
	瀬戸北	98.69	57	99.13	57		小計	99.36	955	99.03	954
	豊山城北	99.29	75	97.87	74		第276地区合計	98.54	4,893	98.34	4,892
	小計	99.39	678	99.17	678						



行事予定

6月30日(木) 日本ポリオプラス委員会
15:00-17:00 東京プリンスホテル
7月1日(金) ガバナー・元ガバナー・
次期ガバナー懇談会

——おめでとうございます——

新ポール・ハリス・フェロー

3月

山田 健雄 (名古屋守山)	鬼頭 正好 (尾 張 旭)
大橋 完一 (春 日 井)	山本 勝久 (豊 橋 北)
後藤 光博 (春 日 井)	丹羽登志子 (名古屋和合)
吉田 英昭 (春 日 井)	新美 久一 (半 田 南)
中村道太郎 (名 古 屋)	小森 辰雄 (岡 崎 南)
早川 淳 (名古屋守山)	中尾 孝三 (豊 川)
滑 尚真 (名古屋守山)	

4月

国枝 寅雄 (名古屋和合)	伊藤 信吾 (西 尾)
武田 徳廣 (江 南)	朝岡 金作 (西 尾)
小島 重信 (江 南)	外山 芳樹 (西 尾)
森部 孝策 (江 南)	尾崎 隆爾 (西 尾)
松井 康 (西 尾)	浅岡 勝行 (西 尾)
三村 幸弘 (西 尾)	井野 昌典 (西 尾)
小笠原金蔵 (西 尾)	丸山 繁 (西 尾)
村瀬喜久雄 (西 尾)	犬塚 康夫 (西 尾)
斎藤 肇 (西 尾)	阪部 幸司 (西 尾)
伊奈 正彦 (常 滑)	亨右 (西 尾)
富浦 三稔 (常 滑)	犬塚 和夫 (西 尾)
月下部鋭久 (名古屋東)	沢村 甚松 (西 尾)
新城 寿 (名古屋和合)	加藤 俊徳 (西 尾)
穴戸 量一 (西 尾)	武内 利祐 (西 尾)
外山 修造 (西 尾)	渡辺 幸男 (西 尾)
深谷 環 (西 尾)	杉浦 久三 (西 尾)
三浦 康彦 (西 尾)	

新米山功労者

4月

伊藤 正之 (春 日 井)	青木 徳生 (豊 橋)
天野 久 (西 尾)	堀江 通夫 (西 尾)
米津 増夫 (西 尾)	

小牧 R.C. が長野東 R.C. と 姉妹提携 R.C. 関係を調印

長野東 R.C. 幹事 土屋磯司

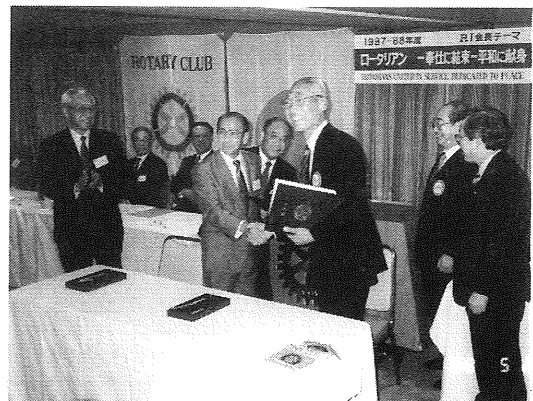
去る5月28日の夕刻、小牧 R.C. の佐藤敏雄会長を始めする会員・婦人・交換留学生・事務局員等総勢53名の方々が長野市の長野国際会館に豪華二階建バスで到着しました。この方達は第260地区の分割に際し、塚田和男ガバナー（当時）と向 博東尾張分区代理（当時）との間に芽生えた「両地区間の今後一層の友好を保ちたい」という願いに端を発し、その後小牧クラブと長野東クラブとの間で進められていた姉妹提携クラブ関係の調印のためにはるばるお見えになったのであります。

両クラブはそれぞれ理事会の決定によって姉妹提携特別委員会を組織し（委員長は会長）、クラブ例会への訪問、小牧 R.C. ローターアクト設立総会（62.10.18.）出席、小牧 R.C. 創立20周年記念式典（63.1.28.）出席、クラブ週報の交換等次第に相互の理解を深めて参りました。そして両クラブは両者の理解と尊敬を確認した上で姉妹提携クラブの関係を締結することに合意した次第です。

当日はまず両クラブの合同例会が行われ、そして厳粛にして笑いの内に姉妹提携調印式が進行いたしました。圧巻は両会長による毛筆の署名で、その見事さに出席者全員が舌を巻いた次第です。

続いては大懇親会で、両クラブの「のど自慢合戦」は小牧クラブの圧勝に終わったようです。また翌日はゴルフ組とエキスカッション組に分かれて、それぞれ楽しい一日を過ごしました。

両クラブが交換した調印書は、この後地区ガバナーのご署名を頂いた上で正式に発効となる訳ですが、この姉妹提携が両クラブのみならず両地区の今後益々の友好と発展につながる事が出来るよう心から願う次第のものであります。



訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

5月11日	松永英夫 (名古屋西 R.C.)
5月19日	正光信一 (名古屋西 R.C.)
5月31日	石橋芳智 (西春日井 R.C.)
6月10日	土川正三 (一宮 R.C.)